

令和 5 年 1 月 11 日

## 環境放射能研究所 第 9 回成果報告会の開催

本学環境放射能研究所は、研究成果を学外（地域の方や放射能研究の専門家等）へ向けて報告する「成果報告会」を毎年行っています。この度、2月14日（火）に第9回目となる成果報告会を開催することになりました。

本会では、「環境放射能の新たなフロンティア」をテーマに、市民の方を対象としたシンポジウムを実施いたします。

研究成果をわかりやすくお伝えするとともに、参加者との意見交換を通して研究成果が地域に還元される事を目指しています。

- 日 時：令和 5 年 2 月 14 日（火）13：00～17：00（市民向けシンポジウム）
- 場 所：コラッセふくしま 4階多目的ホール  
（福島県福島市三河南町 1 番 20 号）  
オンライン同時配信予定
- 発表者：環境放射能研究所 所属研究者
- 申 込：参加費無料・事前登録制  
特設サイト（<https://www.ier-f.com/>）より参加登録ください。



←特設サイトに  
リンクします

インターネット環境がない方は、電話・FAXにて下記お問い合わせ先までご連絡ください。

事前参加登録締切は2月7日（火）とさせていただきます。

※事前の周知と当日のご取材よろしくお願ひします。

取材をご希望の方は、2月9日（木）までに下記お問合せ先までご連絡ください。

（お問い合わせ先）  
福島大学環境放射能研究所 事務室  
電話：024-503-3102  
FAX：024-503-2921  
メール：ier@adb.fukushima-u.ac.jp



福島大学環境放射能研究所 第9回 成果報告会  
The 9th Annual Symposium of the IER, Fukushima University

市民向けシンポジウム

# 環境放射能の 新たなフロンティア

Environmental Radioactivity: New Frontiers

開催日時

2023年 2月14日(火) 13:00~17:00

参加費無料

会場

コラッセふくしま 多目的ホール  
オンライン同時配信

オンライン参加可

対象者

一般市民、行政・研究機関等関係者

要事前参加登録

2月13日(月)には専門家向け口頭・ポスター発表を実施します(一般参加不可)。

## 市民向けシンポジウム登壇者



鳥居 建男 TORII Tatsuo  
環境放射能研究所 特任教授

「新しい概念に基づく  
放射線分布可視化ツールの開発」



五十嵐 康記 IGARASHI Yasunori  
環境放射能研究所 特任講師

「陸域の放射性Cs循環のこれまでとこれから」



高田 兵衛 TAKATA Hyoe  
環境放射能研究所 特任准教授

「海洋のトリチウム環境動態解明に向けた  
新たなフロンティア」



和田 敏裕 WADA Toshihiro  
環境放射能研究所 准教授

「福島県の漁業復興の最前線と課題」



高村 昇 TAKAMURA Noboru  
環境放射能研究所 副所長/長崎大学 教授

「福島復興に資する  
放射線リスク認知研究の展開」



アレクセイ コノプリョフ Alexei KONOPLEV  
環境放射能研究所 副所長/特任教授

「福島事故後の放射生態学:  
教訓と未来への課題」

主催

国立大学法人  
福島大学  
Fukushima University



環境放射能研究所  
INSTITUTE OF ENVIRONMENTAL RADIOACTIVITY

後援

福島県 筑波大学 広島大学 長崎大学 東京海洋大学  
公立大学法人福島県立医科大学  
国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構



本成果報告会は、2011年の東京電力福島第一原子力発電所の事故後の2013年に設立された福島大学環境放射能研究所の研究成果について、学外（地域の方々や放射能研究の専門家等）へ向けて報告し、参加者との意見交換を通して研究成果が地域還元され、今後の研究発展につながるよう開催するものです。

今回の市民向けシンポジウムではこれまでの研究成果の報告に加え、原発事故後11年が経過した福島での新たな課題も掘り下げます。復興を目指す人間活動と環境放射能の間で生じている前線『フロンティア』について紹介します。

## 2/13 月 専門家向け口頭・ポスター発表

※放射能環境動態影響評価ネットワーク共同研究拠点(ERAN)年次報告会との合同開催  
※一般参加不可

## 2/14 火 市民向けシンポジウム 言語:日本語または英語 同時通訳あり

時間	内容	登壇者	所属・役職
13:00-13:05	開会挨拶	三浦 浩喜 MIURA Hiroki	福島大学 学長 President, Fukushima University
13:05-13:15	趣旨説明	難波 謙二 NANBA Kenji	福島大学 環境放射能研究所 所長/ 福島大学 共生システム理工学類 教授 Director, IER/ Professor, Faculty of Symbiotic Systems Science
13:15-13:45	「新しい概念に基づく放射線分布可視化ツールの開発」	鳥居 建男 TORII Tatsuo	福島大学 環境放射能研究所 特任教授 Project Professor, IER
13:45-14:15	「陸域の放射性Cs循環のこれまでとこれから」	五十嵐 康記 IGARASHI Yasunori	福島大学 環境放射能研究所 特任講師 Project Senior Assistant Professor, IER
14:15-14:45	「海洋のトリチウム環境動態解明に向けた新たなフロンティア」	高田 兵衛 TAKATA Hyoe	福島大学 環境放射能研究所 特任准教授 Project Associate Professor, IER
14:45-14:55	休憩 Break		
14:55-15:25	「福島県の漁業復興の最前線と課題」	和田 敏裕 WADA Toshihiro	福島大学 環境放射能研究所 准教授 Associate Professor, IER
15:25-15:55	「福島復興に資する放射線リスク認知研究の展開」	高村 昇 TAKAMURA Noboru	福島大学 環境放射能研究所 副所長/ 長崎大学 教授 Vice Director, IER/ Professor, Nagasaki University
15:55-16:25	「福島事故後の放射生態学: 教訓と未来への課題」	アレクセイ・コノプリョフ Alexei KONOPLEV	福島大学 環境放射能研究所 副所長/ 特任教授 Vice Director/Project Professor, IER
16:25-16:55	総合討論		
16:55-17:00	閉会挨拶	高村 昇 TAKAMURA Noboru	福島大学 環境放射能研究所 副所長/ 長崎大学 教授 Vice Director, IER/ Professor, Nagasaki University

事前参加登録は特設サイトからお願いします。

<https://www.ier-f.com>

IER 成果報告会

検索



インターネット環境がない方はTEL または FAX で右記についてお知らせください。

・氏名(フリガナ) ・所属先またはお住まいの市町村  
・電話番号 ・参加方法: 現地参加またはオンライン

提供いただいた個人情報、国立大学法人福島大学個人情報保護規制に従い、適切に管理・利用いたします。

お問い合わせ

福島大学環境放射能研究所

TEL 024-504-2114 FAX 024-503-2921

E-mail [ier@adb.fukushima-u.ac.jp](mailto:ier@adb.fukushima-u.ac.jp)



会場

コラッセふくしま

4階多目的ホール  
福島県福島市三河南町1番20号  
(福島駅西口 徒歩3分)

